ミラノ万博日本館サポーター通信 vol.14 (2015年9月)

■日本館来館者が100万人を突破！

万博会場のパビリオンでもとりわけ人気の高い日本館に、またひとつ良いニュースです。8月12日、累計来館者数が100万人を突破しました。記念すべき100万人目のお客様はイタリア・プティニャーノ（プーリア州バーリ県）からお越しのラエラさんご一家。ご一家には記念品として、日本館グッズやフードコートの利用券のほか、JAグループよりミラノ市内で全農和牛を味わえるお食事券が、観光庁・日本政府観光局（JNTO）より日本製カメラとガイドブックが贈られました。また、オリジナル法被を羽織っていただき、日本館正面の菰樽ディスプレイにおいて特別大使ハローキティとの記念撮影を行いました。

来館100万人目のお客様となったラエラさんご一家
（小林館長、ハローキティと）

その後ご一家は日本館の展示を観覧され、ライブパフォーマンス型のメインショーでは出演者よりお祝いの言葉が贈られました。イベント広場では観光庁・JNTOの訪日PRイベントにご参加いただき、フードコートでは和牛すき焼き弁当などを召し上がりました。日本館観覧後の感想を伺ったところ、「とても感動した。どのシーンも大変素晴らしい展示だった。また、フードコートで日本食を食べたが、とても美味しく、子供たちも満足していた。日本には興味があったが、これまで子供たちが小さく行く機会がなかった。これを機にぜひ行ってみたい」とコメントをいただきました。

日本館展示観覧の様子

日本館フードコートにて

3カ月余りで100万人の来館者を迎えたことについて、小林浩人日本館館長は、「多くの方のご支援・ご協力のもと、100万人目のお客様をお迎えすることができた。これにより、世界中の多くの方々に日本の優れた農林水産物や食文化をアピールできたと考えている。これまでご来館いただいた皆様に心より感謝申し上げるとともに、10月末の閉館までさらに多くのお客様にご来訪いただき、日本の本場の味に触れていただくことを通じて、我が国の農林水産物等の輸出拡大とインバウンドの増加につなげてまいりたい」と、喜びとともに今後の意気込みを述べました。

□本件に関するプレスリリースは次のURLよりご覧いただけます。 <http://expo2015.jp/news/pdf/press_release_150813.pdf>

Copyright (C) 2015 Japan External Trade Organization(JETRO). All rights reserved.

■ミラノ万博の夏、行列の絶えない日本館

イタリアの夏休みシーズンである8月、万博会場は大変な賑わいを見せました。ミラノ万博公社によると、8月の来場者数は330万人、開幕からの総来場者数は1220万人に達します。8月は6月に並ぶ多客期で、ピーク日となった8月20日には153,000人の来場を記録しました。

日本館にお越しになるお客様も増え、連日長蛇の列が絶えません。中には万博会場のゲートオープン直後、日本館を目指して駆け足で来られる方も見られます。現地報道でも日本館の人気ぶりが連日報じられており、行列の絶えないパビリオンとして、イタリア館などとともに紹介されています。イタリア最大の発行部数を有する全国紙「コリエレ・デラ・セーラ」の関連ウェブサイトではパビリオンの人気投票が行われていますが、この中で「一番素晴らしい（目を見張る、見応えのある）パビリオン」で日本館が数カ月にわたって1位に選ばれるとともに、「万博を見た後で訪れてみたい国」でも日本が1位となるなど高い評価を頂いております。

Venerdì 21 Agosto 2015
CRONAC
Il colloquio
di Elisabetta Soglio
Expo, mai così tanti visitatori «Prenotazioni contro le code»
Loscertales, segretario del Bureau internazionale: serve anche più animazione

▲来場者であふれる会場の様子
（8月21日付「コリエレ・デラ・セーラ」）

▲行列の絶えない日本館

▲「一番素晴らしいパビリオン」で1位に
（9月1日時点。「コリエレ・デラ・セーラ」のイベント情報冊子「ViviMilano」ウェブサイトより）

L'Expo 2015
Tutti in fila per i padiglioni l'apertura anticipata non toglie le code a Expo
Un'altra giornata con 150mila persone e lunghe attese
Sala: è un bel problema. Pochi Paesi allungano l'orario
I globetrotter in pensione

▲日本館の行列を報じる記事
（8月30日付「ラ・レプッブリカ」）

Copyright (C) 2015 Japan External Trade Organization(JETRO). All rights reserved.

ミラノ万博日本館サポーター通信 vol.14 (2015年9月)

■日本産豚肉がEU初上陸！　日本館フードコートにて提供開始

日本館における日本食の情報発信に新たな要素が加わります。
EUへの輸出が認められていない日本産豚肉が、万博特例規則によりミラノ万博会場に限り持込み可能となりました。これを受け、8月31日から10月31日の約2カ月間、日本館フードコート「カレーハウス CoCo 壱番屋」において、日本産豚肉を使用した「トンカツ」の一品料理を提供いたします。EU域内における日本産豚肉の提供は今回が史上初となります。

今回の特例は、多様な日本食を世界各国の来場者に幅広く味わっていただくため、ＥＵ、イタリア当局と粘り強く交渉を続けた結果認められたものです。日本館では、日本の代表的な豚肉料理である「トンカツ」を提供し、来場者に日本産豚肉の美味しさと日本食の多様性をアピールしてまいります。

□本件に関するプレスリリースは次のURLよりご覧いただけます。<http://www.expo2015.jp/news/pdf/press_release_150901.pdf>

■日本国内のトピックス

・「菰樽ディスプレイ」のレプリカが登場

日本館正面を彩る「菰樽ディスプレイ」のレプリカが登場しました。菰樽ディスプレイは、コシノジュンコ氏によってデザインされ、47都道府県の県花・県のイメージカラーをあしらった日本館のアイコンとなっています。8月3日から27日まで、パレスホテル東京で展示された後、28日より農林水産省南別館玄関で展示されています。　※菰樽の展示はJA グループの協賛により提供されました。

・「子ども霞が関見学デー」で日本館紹介イベントを実施

夏休み期間である7月 29 日と 30 日に、「子ども霞が関見学デー」が行われ、経済産業省において「潜入！イタリア ミラノ万博！」と題したイベントが開催されました。「デカスマホ」を使用したミラノ万博日本館アプリの実演、館内でも展示されている若狭塗箸の体験製作、お弁当スタンプやイタリア政府観光局によるイタリア紹介などが行われ、来場した子供たちの好評を得ました。

Copyright (C) 2015 Japan External Trade Organization(JETRO). All rights reserved.

ミラノ万博日本館サポーター通信 vol.14 (2015年9月)

■イベント広場　8月開催の様子

①「TOYAMA STYLE（富山県の日）」（8月1～2日）富山県
②「あいち・なごやフェアinミラノ」（8月4～8日）愛知県／名古屋市
③「Nagasaki Noodle」（8月9～11日）長崎県産地ブランド産品輸出促進協議会
④「Discover the Wonders of Japan」（8月12～16日）観光庁／国際観光振興機構（JNTO）
⑤「お絵かきNATURE LAND ～モリコロと一緒に遊ぼう～」（8月19～22日）一般財団法人地球産業文化研究所
⑥「世界文化遺産富士山と多彩な食の都静岡・山梨ウィーク」（8月23～27日）静岡県／山梨県
⑦「日本の伝統文化公演」（8月28日）愛知県外国人受入協会
⑧「『うどん県。それだけじゃない香川県』の魅力　～Buono!　UDON festa」（8月29～9月1日）香川県

Copyright (C) 2015 Japan External Trade Organization(JETRO). All rights reserved.

ミラノ万博日本館サポーター通信 vol.14 (2015年9月)

■ミラノ万博関連ニュース

・ドイツのメルケル首相、万博訪問（写真①）

8月17日、ドイツのメルケル首相が夫妻で万博会場を訪問しました。ミラノ万博については「大変気に入っている」と述べ、イタリアのレンツィ首相夫妻とマルティーナ農林政策大臣らとともにドイツ館とイタリア館、パビリオンゼロを巡覧しました。また、首相の訪問に合わせ両国の友好を深めるイベント等も開催されました。

・「世界人道デー」イベント（写真②）

8月19日の「世界人道デー」では、 OCHA（国連人道問題調整事務所）、WFP（国際連合世界食糧計画）、等により、世界における「食の安全」等の問題に関する認知度向上を目指し、セレモニーやパレード、OCHAやWFPメンバーによるディスカッションなど様々な催しが開催されました。

・ジェラートフェスティバル（写真③）

イタリアの祝日である8月15日、ジェラートフェスティバルが開催されました。イタリア館では夏を表したビール味やスイカ味のジェラートが、モナコ館ではシャンパンとグレープフルーツで作ったグラニータが、オーストラリア館では森の香りのジェラートが、イラン館ではサフランの風味でエキゾチックにといったように、各国パビリオンで様々なジェラートが提供され、来場者の好評を博しました。

①

②

③

■パビリオン紹介

・ジンバブエ館　～ワニやシマウマのハンバーガーを販売

ジンバブエ館で販売されている変わり種「クロコダイルバーガー」（写真参照）と「シマウマバーガー」が話題を呼んでいます。クロコダイルは癖や臭みのない魚のような食感で、シマウマは馬肉のようで美味しいと評判です。バオバブドリンク（バオバブの実とイタリアの赤ぶどうを使ったソフトドリンク）も人気で、お昼時には長蛇の列ができることもあります。

Copyright (C) 2015 Japan External Trade Organization(JETRO). All rights reserved.